

実習先変更希望の申出書

下記のとおり、現在の実習実施者での技能実習を続けることができない事情があるため、是正を求めるとともに、実習先変更の希望を申し出ます。

記

実習実施者 又は監理団体 への相談状況	相談時期（※1） _____年__月__日	相談した人（※2）		相談結果（※3） <input type="checkbox"/> 対応してくれない <input type="checkbox"/> 対応が不十分
		監理団体／実習実施者 氏名		
技能実習を続 けることがで きない事情	別紙のとおり			

- （※1） 監理団体又は実習実施者に最初に相談した日を記載してください。相談を行っていない場合は記入不要です。
- （※2） 監理団体又は実習実施者を○で囲み、相談した人の氏名を記載してください。
- （※3） 該当欄に✓を付けてください。

年 月 日

技能実習生（申出者）の署名

.....
申出書を受領しました。

年 月 日

受領者の署名 _____

監理団体（又は実習実施者）名 _____

役職名 _____

技能実習を続けることができない事情として、あなたに該当する事情を選んで該当欄に✓を付けた上で、その事情を次頁に具体的に記入してください（複数選択可）。

番号	現在の実習実施者での技能実習を続けることができない事情	該当
1	実習先から、クビだ、などと解雇する旨を告げられた。	
2	退職合意書にサインするなど、実習先と雇用契約を解除する旨の合意をした。	
3	<p>実習先が重大悪質な法令違反行為を行った。</p> <p>※ 具体的に該当するものを 3-1～3-6 から全て選んでください。少しでも法令違反があれば必ず転籍できるというわけではなく、法令違反の態様が重大・悪質と認められる場合に転籍できることに注意してください。</p>	
3-1	認定計画に記載された作業と異なる作業をした、認定計画に記載された作業時間と大きく異なる時間働いた、実習先とは異なる会社や人の指示の下で働いたなど、認定計画と大きく異なる実習をした。	
3-2	多額の未払い賃金がある。	
3-3	時間外労働に対して安い賃金しか支払わない約束をした、製品を1個作るごとに賃金を支払う約束をしたなど、認定計画と異なる契約をした。	
3-4	賃金から監理費を控除された、在留カードやパスポート、スマホを取り上げられた、失踪したら罰金を支払う約束をさせられたなど、技能実習法に違反する行為をされた。	
3-5	長時間の時間外労働や休日労働をさせられた、危険な作業にもかかわらず危険を防止する措置がとられなかったなど、労働基準関係法令に違反する行為をされた。	
3-6	その他重大悪質な法令違反行為	
4	私が暴行、暴言、嫌がらせをされた、私の同僚が人権侵害を受け、私も怖い思いをしたなど、人権を侵害された。	
5	<p>実習先と交わした「雇用契約書及び雇用条件書」や「技能実習の期間中の待遇に関する重要事項説明書」で示されている労働条件や待遇と、実際の労働条件や待遇が違っている。</p> <p>※ 具体的に違いが生じている労働条件や待遇を 5-1～5-7 から全て選んでください。労働条件や待遇が少しでも違っていれば必ず転籍できるわけではなく、実習先がその違いを是正しないなど、その違いが重大悪質と認められる場合に転籍できることに注意してください。</p>	
5-1	就業（技能実習）の場所、従事する業務（職種及び作業）の内容に関すること	
5-2	休憩時間や所定労働時間、時間外労働の有無など、労働時間に関すること	
5-3	休日となる日や、有給休暇の日数など、休日・休暇に関すること	
5-4	基本賃金や諸手当、時間外労働の割増賃金率、賃金支払日、昇給、賞与、休業手当、賃金からの控除項目、1か月あたりの支払い概算額など、賃金に関すること	
5-5	宿泊施設の広さ、場所、負担額など、宿泊施設に関すること	
5-6	入国後講習中の手当、食費、居住費など、入国後講習中の待遇に関すること	
5-7	その他の労働条件や待遇	
6	雇用契約締結時に雇用契約書や雇用条件書が交付されていない、又は雇用条件や待遇について母国語で説明を受けていない。	
7	<p>現在の実習先で技能実習を続けることができない<u>その他の事情</u>がある。</p> <p>（例）実習先で取り扱う食品等に対するアレルギーを発症した場合</p>	

選んだ番号の事情を、できるだけ具体的に記載してください。

(例)

3-2・5-4：○月頃から賃金が支払われなくなり、現在○円くらいの賃金が支払われていない。

4：○月○日頃、○○をした際、○○から頭を叩かれた。

5-3：○月○日頃、有給休暇を申請したのに、取得させてくれない。